

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (コンピュータ)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名:

担当者: 所属 役職 氏名

T e l : F a x :

e - m a i l :

2. 製品名等

- 届出する製品について、該当するものに○を付けてください。

	デスクトップコンピュータ
	一体型デスクトップコンピュータ
	ノートブックコンピュータ
	スレート/タブレット
	ポータブルコンピュータ
	ワークステーション
	シンクライアント

- 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型 式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			

注) 製品群登録: 製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-1の3.(2)に記載される「試験に必要な台数」及び5.(5)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6. に製品群の全適合モデル/型式 (記号\*等による省略表記可) 等を記載してください。

- 以下の機器性能等を記入してください。

下記項目①~④のうち、CPUブランド名及び型名、システムメモリ容量 (GB)、ストレージ (HDD又はSSD) 総容量 (GB又はTB) はサイトで公表します。なお製品群登録として、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表を追加して記入してください。

① 以下の機器構成を記入してください。

区分			記入欄
プロセッサ	CPU	ブランド名及び型名	
		周波数(GHz)	
		物理的コア数	
	搭載数		
システムメモリ容量(GB)			
ストレージ (HDD 又は SSD)		搭載数	
		総容量	
		種類	<input type="checkbox"/> 3.5”HDD <input type="checkbox"/> 2.5”HDD <input type="checkbox"/> ハイブリッド HDD/SSD <input type="checkbox"/> SSD(M.2 接続を含む)
OS名及びバージョン			

② デスクトップコンピュータ、一体型デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、スレート/タブレット及びポータブルコンピュータについては、別表第1-1の表6及び表7を参照して適用した許容値を記入してください。

項目	許容値区分	適用した許容値
基本許容値	TEC <sub>BASE</sub>	
追加許容値	TEC <sub>MEMORY</sub>	
	TEC <sub>GRAPHICS</sub>	
	TEC <sub>SWITCHABLE</sub>	
	TEC <sub>STORAGE</sub>	
	TEC <sub>INT_DISPLAY</sub>	
	TEC <sub>MOBILEWORKSTATION</sub>	
	TEC <sub>&gt;1G to&lt;10GLAN</sub>	
	TEC <sub>10GLAN</sub>	
	TEC <sub>MUX</sub>	
	TEC <sub>RUGGED</sub>	

③ シンクライアントについては、別表第1-1の表7及び表10を参照して適用した許容値を記入してください。

項目	許容値区分	適用した許容値
許容値	TEC <sub>BASE</sub>	
	TEC <sub>GRAPHICS</sub>	
	TEC <sub>WOL</sub>	

- ④ 届出する製品について、該当する消費電力測定値(W)を記入してください。小数点以下の桁数は任意です(小数点以下第1位を推奨)。E<sub>TEC</sub>の算出にP<sub>ALPM</sub>を使用する場合は、P<sub>SLEEP</sub>、P<sub>LONG\_IDLE</sub>の欄にP<sub>ALPM</sub>を記入してください。

P <sub>OFF</sub> (W)	P <sub>SLEEP</sub> (W)	P <sub>LONG_IDLE</sub> (W)	P <sub>SHORT_IDLE</sub> (W)	P <sub>MAX</sub> (W)

・内部電源装置

規定の定格出力における効率及び力率を記入してください。内部電源装置がない場合は、○を付けてください。

効率	定格出力 10%	
	定格出力 20%	
	定格出力 50%	
	定格出力 100%	
力率	定格出力 50%	
内部電源装置はない		

・外部電源装置

外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し○を付けてください。

	国際効率表示協定のレベル VI、もしくはそれを超える性能要件を満たしている。
	国際効率表示協定のレベル VI、もしくはそれを超えるマークを表示している。
	外部電源装置はない。

3. 消費電力(量)等

- (1) デスクトップコンピュータ、一体型デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、スレート/タブレット及びポータブルコンピュータの消費電力量要件

別表第1-1の2.(5)及び(6)により、最大年間消費電力量要件(E<sub>TEC\_MAX</sub>)及び標準年間消費電力量(E<sub>TEC</sub>)を報告してください。なお製品群登録として、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

- ・最大年間消費電力量要件(E<sub>TEC\_MAX</sub>)及び標準年間消費電力量(E<sub>TEC</sub>)を算出し、報告用にE<sub>TEC\_MAX</sub>と同じ有効桁数に四捨五入し、E<sub>TEC\_MAX</sub>以下であることを報告してください。

最大年間消費電力量要件 E <sub>TEC_MAX</sub> (kWh/年)	標準年間消費電力量 E <sub>TEC</sub> (kWh/年)

(2) ワークステーションの消費電力要件

別表第1-1の2.(7)により、最大加重電力要件 ( $P_{TEC\_MAX}$ ) 及び加重消費電力 ( $P_{TEC}$ ) を報告してください。なお、複数グラフィックス装置を有する構成の場合にあつては、追加グラフィックス装置を除き追加ハードウェア構成が全て同一である場合に限り、単一グラフィックス装置の構成を用いて届出することができます。これに該当するモデルの場合は、本届出書の7. にその旨を報告してください。

- ・最大加重電力要件 ( $P_{TEC\_MAX}$ ) 及び加重消費電力 ( $P_{TEC}$ ) を算出し、報告用に  $P_{TEC\_MAX}$  と同じ有効桁数に四捨五入し、 $P_{TEC\_MAX}$  以下であることを報告してください。

最大加重電力要件 $P_{TEC\_MAX}$ (W)	加重消費電力 $P_{TEC}$ (W)

(3) シンククライアントの消費電力要件

別表第1-1の2.(8)により、最大年間消費電力量要件 ( $E_{TEC\_MAX}$ ) 及び標準年間消費電力量 ( $E_{TEC}$ ) を報告してください。なお製品群登録として、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

- ・最大年間消費電力量要件 ( $E_{TEC\_MAX}$ ) 及び標準年間消費電力量 ( $E_{TEC}$ ) を算出し、報告用に  $E_{TEC\_MAX}$  と同じ有効桁数に四捨五入し、 $E_{TEC\_MAX}$  以下であることを報告してください。

最大年間消費電力量要件 $E_{TEC\_MAX}$ (kWh/年)	標準年間消費電力量 $E_{TEC}$ (kWh/年)

4. その他の要件及び報告

(1) 電力管理要件

① コンピュータのスリープモード移行要件

出荷時においてコンピュータに設定されるスリープモード移行時間を記入し、規定に従いリンク速度が低減することを確認して□を■に塗りつぶしてください。スレート/タブレットには、本要件は適用されません。

コンピュータ本体のスリープモード又は代替低電力モードへの移行時間 (30分以内)	分
リンク速度低減 (1Gb/s以上のイーサネットネットワークの場合) 又は代替低電力モードに移行するときにEEEが機能する。	<input type="checkbox"/>

② ディスプレイのスリープモード移行要件

出荷時においてコンピュータに設定されるディスプレイのスリープモード移行時間を記入してください。

ディスプレイのスリープモード移行時間 (15 分以内)	分
-----------------------------	---

③ WOL 能力

該当する場合は□を■に塗りつぶしてください。ノートブックコンピュータ及びシンクライアントは、別表第1-1の2.(3)及び表3を参照し判断してください。スレート/タブレットには、本要件は適用されません。

イーサネット対応のコンピュータは、スリープモードに対するWOLを使用者が有効及び無効にするオプションがある。	<input type="checkbox"/>
--	--------------------------

④ WOL (ウェイクオンラン)

物品調達経路を通じて販売されるコンピュータの場合は□を■に塗りつぶしてください。

交流電力で動作する場合、スリープモードに対するWOLを初期設定で有効にしている。	<input type="checkbox"/>
使用者が、OSのユーザーインターフェース及びネットワーク経由の両方からアクセス可能なWOLを有効にできる能力がある。	<input type="checkbox"/>

⑤ 復帰 (ウェイク) 管理

物品調達経路を通じて販売されるコンピュータの場合は□を■に塗りつぶしてください。スレート/タブレットには、本要件は適用されません。

スリープモードからのウェイクイベントは、遠隔操作(ネットワークによる)及び予定操作(リアルタイムクロックによる)の両方に対応する。	<input type="checkbox"/>
ハードウェア設定の構成により何らかの復帰管理ができる集中管理能力を(供給側が提供するツールとして)使用者に提供すること。本要件は、参加事業者が当該機能を管理する場合のみ適用される。	<input type="checkbox"/>

(2) 情報提供要件

- 提供した情報に○を付けてください。

<input type="checkbox"/>	電力管理の初期設定の一覧
<input type="checkbox"/>	電力管理の初期設定はエネルギースターに準拠した設定であることを示す注記
<input type="checkbox"/>	エネルギースター及び電力管理の有益性に関する情報

- 情報資料の提供方法に○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	製品と共に出荷
<input type="checkbox"/>	製造事業者のウェブサイトで電子的に利用できる

